

函館工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	セキュリティ	
科目基礎情報							
科目番号	0402		科目区分		専門 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	生産システム工学科		対象学年		5		
開設期	後期		週時間数		2		
教科書/教材	情報セキュリティの基礎（共立出版，佐々木良一（監修）） / 情報セキュリティ読本 四訂版 （実教出版）						
担当教員	藤原 孝洋,藤田 宜久						
到達目標							
1. 情報セキュリティの概要について理解し説明できる。 2. 暗号技術および認証技術の原理を説明できる。 3. セキュリティに対する脅威（ウィルス，不正攻撃等）とその対策について理解し説明できる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		情報セキュリティの概要と，そのセキュリティ技術のフレームワークについて説明できる，		情報セキュリティの概要について説明できる．		情報セキュリティの概要について説明できない．	
評価項目2		暗号技術の暗号化と複合を理解し，公開鍵暗号と共通鍵暗号，各種認証技術の方式について説明できる．		暗号化の基本概念，公開鍵暗号，共通鍵暗号，認証技術の概念について説明できる．		暗号化の基本概念，公開鍵暗号，共通鍵暗号，認証技術の概念について説明できない．	
評価項目3		不正プログラムの内容とその脅威，対策技術の方法を説明できる．		不正プログラムによるセキュリティ脅威とその対策技術を説明できる．		不正プログラムによるセキュリティ脅威とその対策技術を説明できない．	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	情報化社会では，人々の生活に大きな変化と飛躍をもたらすと同時に，その重要な構成要素であるコンピュータやネットワークにおいて様々な脅威が発生し，人々の生活に多大な影響を与えている．その脅威について考え，セキュリティを維持管理するための基本概念を理解し，情報セキュリティ技術に関する知識を修得する．						
授業の進め方・方法	情報セキュリティに関する基礎技術と応用・運用管理技術について学習し，情報理論を基に暗号技術の基礎を学習するとともに，不正プログラムによるセキュリティの脅威とその対策について理解する． 関連科目： 情報ネットワーク基礎，情報ネットワーク，Webシステム，情報理論						
注意点	JABEE教育到達目標評価： 試験80%（B-3）， レポート20%(B-3)						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	・ ガイダンス ・ 情報セキュリティ技術の概要		・ 科目の位置づけ，学習到達目標，留意点を理解する ・ 情報セキュリティ技術の概要を説明できる．		
		2週	暗号技術の基礎		暗号化と復号の基礎となる情報数学を基に，暗号技術の基礎を理解する．		
		3週	共通鍵暗号		共通鍵暗号について説明できる．		
		4週	公開鍵暗号		公開鍵暗号について説明できる．		
		5週	電子署名とPKI		電子署名とPKI電子署名とPKIについて説明できる．		
		6週	認証の仕組み		認証の仕組みについて説明できる．		
		7週	情報ハイディング		情報ハイディングについて説明できる．		
		8週	中間試験				
	4thQ	9週	答案返却・解答解説		試験問題を見直し，間違った正答を求めることができる		
		10週	インターネットセキュリティ（コア）		インターネットに関わるセキュリティについて説明できる．		
		11週	不正プログラム対策（コア）		不正プログラムによる攻撃と対策について説明できる．		
		12週	ファイアウォール		各種ファイアウォール機能について説明できる．		
		13週	仮想プライベートネットワーク（VPN）		VPNについて説明できる．		
		14週	セキュリティポリシーと法制度		セキュリティポリシー，倫理，法制度について説明できる．		
		15週	期末試験				
		16週	試験答案返却・解答解説		・ 間違った問題の正答を求めることができる		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	レポート	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	20	0	0	100
基礎的能力	40	0	0	10	0	0	50
専門的能力	40	0	0	10	0	0	50
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0